

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス プレイグラウンド2			
○保護者評価実施期間	2025年9月4日		～	2025年9月12日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26名	(回答者数)	26名
○従業者評価実施期間	2025年9月4日		～	2025年9月12日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数)	10名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年9月22日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・プログラムの中で、季節に合わせたイベント活動が多く季節感を感じられる療育になっている。 ・長期休暇の活動が充実し、いろいろな経験ができる。 夏休み期間は、北の丘プールで水泳活動がある。 ・eスポーツ体験を積極的に取り組んでいる。	・利用者さんの笑顔を大切に療育を通じて、「できた！」の成長を共に喜び合い、次のステップに繋げている。	・これからも季節を感じられるようなイベントを考案し、利用者さんが楽しいと感じられるような時間を作れるよう企画していく。
2	・毎月、全職員が研修を受講している。	・全職員が知識を持って、利用者さんの支援に繋げている。	・今後も引き続き、職員間で共通認識を持てるように話し合いの場を設け、支援を統一していく。
3	・集団療育のチャレンジタイムの中で、5領域すべてに行き届いた活動を取り入れている。	・生活の中で必要な場面を集団療育に取り入れることにより（ルールや順番を守る等）社会性を学び人間関係の幅を増やしている。 ・体を動かす活動や、手と目の動作訓練なども取り入れている。	・新しいレクリエーションや、療育を増やしマンネリ化を防ぐ。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者交流の場がない。	・保護者の多忙さを配慮し、交流する場を作れていない。	・事業所で行われる夏祭りのイベント活動に参加を検討していく。
2	・SNSを通じて、広報活動がない。	・個人情報の観点から、消極的である。	・今後も保護者様との個人LINEを通じて、日々の活動の様子を伝えていける範囲でお知らせしていきたい。
3	・地域との交流の場が少ない。	・事業者所での療育活動や支援を重点に置いている。	・けやき体育館イベント参加や他事業所との交流の日を設けて活動してきたが、更に利用者様の地域との交流できる場を見つけていきたい。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 プレイグラウンド2

公表日 2025年10月1日

利用児童数 26 回収数 26

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	25			1		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	20	2	1	3		・職員の配置数は適切なので、安心して ください。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	24	1		1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	25			1		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	26					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	24			2		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	26					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	26					
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	26					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	25			1		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	12	7	4	3	・特に必要としていないです。	・けやき体育館イベント参加や他事業所との 交流の日を設けて活動してきたが、必要に 応じて、地域の子どもとの活動も検討します。
保 護 者 へ	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	26					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	26					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	10	6	2	・ないですが、ない方が良いです。	・デイのイベントに参加して頂く機会を 作ることで、必要に応じて情報交換の場 も検討したいと思います。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	26					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていると思いますか。	24	2				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	26					

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	6	11	4	・特に必要としていません。 ・他のご家庭ではあるかもしれませんが、うちには該当していません。 ・ないですが、なくて良いです！	・今後の検討課題とします。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	24	2				
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	26					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	14	6	4	2		・自己評価の結果をホームページに掲載後、保護者様にご連絡致します。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	24	1		1		
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	22	1		3		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	22	1		3		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	25			1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	24	1		1		
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	25	1				・今後も利用者様が安心できる居場所作りに努めていきたいと思っています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	25	1				・支援プログラムの充実を図り、利用者様の笑顔あふれる施設を目指します。
	29	事業所の支援に満足していますか。	26					

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 2025年10月1日				
プレイグラウンド2						
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	10			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	10			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	10			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	4		・外部評価については、検討課題とします。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10			
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	10			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	1		・児童発達支援管理責任者以外に保育士や児童指導員等、共有理解のもと検討しています。今後も職員への周知を徹底していきます
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	2		・標準化されたアセスメント診断と行動観察は、職員間で周知しています。今後も継続していきます。

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	2		・個別支援計画書に掲載しています。今後も職員へ周知していきます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9	1		・活動プログラムの立案は常勤で行っているが、今後は非常勤の立案を検討します。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	1		・今後も活動プログラムは、マンネリ化しないよう工夫しています。繰り返し行う活動プログラムもあります。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	10			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	1		・支援前の申し送り、職員間で行っています。子どもの下校が早い日は出来ない時もあるので、今後の検討課題です。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	2		・終礼は出来ていませんが、特記事項を記載し、気付いた点は翌日に共有しています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	8	2		・地域交流の機会の提供について、地域イベントへ参加しているが、交流するまで至っておりません。その他3つの基本活動は行っています。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	10			
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	3		・一部の利用者様は関係機関と連携しています。職員間で周知していきます。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	10			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	9	1		・一部の児童発達支援事業所と連携は取れていますが、多くはありません。今後も進めていきたいと思います。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	8	2		・情報提供は、必要に応じて行っています。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	9	1		・児童発達支援センターと積極的な連携は図れていませんが、一部の利用者様の連携は取れています。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	7	3		・地域交流の機会の提供について、地域イベントへ参加しているが、交流するまで至っておりません。交流する場所を検討します。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	8	2		・自立支援協議会の参加は出来ていません。今後の検討課題です。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	10			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	2		・デイのイベントに参加して頂く機会を作ることで、必要に応じて情報交換の場も検討したいと思います。

保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	10			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	3	7		・今後の検討課題とします。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	4		・今後も保護者様との個人LINEを通じて、日々の活動の様子を伝えていける範囲でお知らせしていきたい。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10			
非常時等の対応	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	6		・他事業所の子どもをイベント活動に招待していますが、地域住民の招待は検討課題とします。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	1		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	10			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	2		・災害時の体制等は保護者様に説明しています。再度、周知したいと思います。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10			
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8	2		・やむを得ず身体拘束を行う利用者様へは説明しています。職員に周知したいと思います。